アクセスログ解析ソフト 「Angelfish」インストールについて

2025年06月01日



有限会社インターログ

TEL: 042-354-9620 / FAX: 042-354-9621

URL: http://www.interlog.co.jp/

はじめに

Angelfish のインストールに手順について説明致します。

詳細は、USのヘルプサイトを参照してください。

README: Admin Essentials

https://help.angelfishstats.com/helpdesk/KB/View/46517665-admin-essentials

Windows Installation Instructions

https://help.angelfishstats.com/helpdesk/KB/View/46986249-installation-instructions-windows

Linux Installation Instructions

https://help.angelfishstats.com/helpdesk/KB/View/46986260-installation-instructions-linux

★留意点

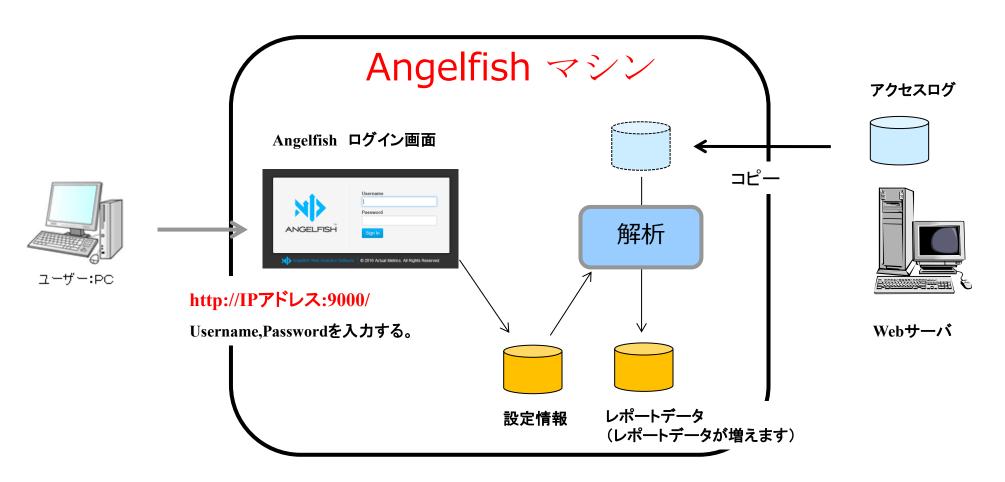
Angelfishをインストールすると、レポート閲覧および管理用のWebサーバがインストールされます。 このサーバが使用するポート番号は、デフォルトで9000となっていますが、インストール後に変更することが できます。既に、サーバプログラムがインストールされている場合でも、他のプロセスとポート番号が重複しない 限り正常に動作します。

システム要件

Angelfish システム構成

AngelfishはWebサーバのアクセスログを解析し、 専用データベースにレポートデータを保存します。

- ※レポートデータは、**生ログファイルのサイズの3~8パーセント**を必要とします。
- ※デフォルトでポート9000を使用しますが、ポートを1024以上または65356未満に変更できます。



Angelfish システム要件

Angelfishは自己完結型のアプリケーションであり、LinuxやWindows上で動作し、

データベースソフトやサードパーティアプリケーションを必要としません。

また、Angelfishは、同じサーバー/インスタンス上の他のアプリケーションと共存することができますが、

トラフィックの多い環境では専用インスタンスを推奨します。

詳細については、以降の『ハードウェアの推奨事項』を参照してください。

●サポートされているオペレーティングシステム

Windows (64-bit)

Server 2016, 2019, 2022, Windows 10 & 11

· Linux (64-bit)

最近の2.6または3カーネルのバージョン、Ubuntu 18-23, CentOS 8, RHEL 7/8/9, etc.

https://help.angelfishstats.com/helpdesk/KB/View/46985922-system-hardware-requirements

Angelfish ブラウザのサポート(クライアント)

Angelfishは現在、次のブラウザをサポートしています。

- •Google Chrome(新しいバージョン)
- ●Mozilla Firefox(新しいバージョン)
- Microsoft Edge
- ●SafariとOpera (新しいバージョン)

Angelfishは、JavaScript&JQueryを扱うほとんどのブラウザで動作します。

このリストにないブラウザでバグが発生した場合は、お知らせください。

Angelfish アクセスログフォーマット

Angelfishで解析可能なログフォーマットは下記のとおりです。

- W3C
- · IIS
- Common Log Format (CLF)
- NCSA Combined
- NCSA Combined + Cookie

また、ログファイルが使用する形式がわからない場合は、ログファイルから1行をコピーし、

管理画面のカスタムログフォーマットユーティでテストしてカスタムログフォーマットを設定できます。

Angelfish ハードウェア要件

●ハードウェア要件

Angelfishは、ラップトップ/デスクトップ/サーバー/ VPS /クラウド/仮想インスタンスなど、何でも実行できますが、利用可能な最高のハードウェアを使用して最高のパフォーマンスを得ることができます。トラフィックの多い環境では、高速CPUと高速ディスクI / Oのメリットが得られます。

以下に最小ハードウェア仕様を示します。

- ・ 複数のプロセッサコア(4+推奨)
- 8 GB RAM
- · 必要に応じて50 GBのストレージ + レポートデータが増えます
 - ※レポートデータにはプロファイルごとに**生ログファイルサイズの3~5%**が必要
 - 例) 毎日のアクセスファイルの容量(圧縮前) 40GBで、2年間(24か月)レポートを保存する 40GB × 24か月 × 0.1(3~5%ですが10%と仮定)= 96GB(1プロファイル)

パフォーマンスを最適化する方法一ハードウェア

Angelfishは、より良いハードウェアリソースの恩恵を受けるデータベースアプリケーションです。 古いハードウェアにAngelfishをインストールすると、アプリケーションは適切に動作しますが、 遅くなることがあります。

- ●八一ドウェア Angelfish は基本的にデータベースアプリケーションです。
 パフォーマンスを向上させる最善の方法は、利用可能な最高のハードウェア、つまり 高速ディスク、
 複数の CPU コア、そして大規模なリクエストをメモリ内で完了できる十分な RAM を使用することです。
- ●ディスクI / O Angelfish のアプリケーションファイルとデータディレクトリは、 ローカルストレージ(理想的にはローカル SSD ストレージ)に保存することをお勧めします。 ネットワーク接続ストレージはログファイルには使用できますが、Angelfish アプリケーションファイルと データファイルには使用できません。Angelfish はデータベースアプリケーションです。
- ●CPU -専用サーバーには通常コアがあり、仮想サーバーまたはコンテナサーバーには通常スレッドがあります。 Angelfishサーバには、最低4スレッドを推奨します。 デフォルトでは、Angelfishレポートリクエストごとに1スレッドが使用されます。 各レポート要求に 3 つ以上のスレッドを割り当てる場合、SSD を使用しない限りディスク I/O がボトルネックになります。

パフォーマンスを最適化する方法一ハードウェア2

●RAM -アクティブなデータ処理ジョブとレポートリクエストはRAMを消費するため、 OSがページファイルを使用しないよう十分なRAMを確保する必要があります。 最低8GBを推奨しますが、環境に応じて増やしてください。

Angelfish は少ない RAM (例: 2~4 GB) でも動作しますが、大規模なレポート要求を行うときは リソースに注意してください。。

https://help.angelfishstats.com/helpdesk/KB/View/46993111-how-to-optimize-angelfish-performance

パフォーマンスを最適化する方法一設定

●不要なデータを削除する

Angelfishレポートは日付範囲に基づいています。

レポートがリクエストされると、レポート作成時にその日付範囲内のすべてのアクティビティが評価されます。 日付範囲のアクティビティが多いほど、レポートの読み込み時間は長くなります。

レポートに不要なデータが表示される場合は、次の2つのことを行うことをお勧めします。

- ・実行/データ管理タブの特定の訪問の削除機能を使用してデータを削除します。
- ・フィルターを作成(または既存のフィルターを編集)して、データが返されないようにブロックします。

https://help.angelfishstats.com/helpdesk/KB/View/46993111-how-to-optimize-angelfish-performance

ハードウェアの推奨事項(事例)

■参考サイト: 月間1500万PV

●ハードウェア推奨

OS: RedHat Linux 8

CPUコア: 16コア

ストレージ(SSD): 4 TB

メモリ: 64 GB

●Config (agf.conf)設定

max_threads: 増やすとAPIリクエストにn個CPUコアが使用され、レポートの読み込み時間が短縮

※SSDを使用してディスクI / Oがボトルネックにならないようにする

※max_threadsの設定を利用するには、AngelfishをLinuxで実行する必要あり

初期設定 $1 \rightarrow 4$

cache_size : レポート要求およびデータ処理中に使用されるメモリを増加させる

初期設定 2000 → 100000

commit_batch_size: 処理時に一度にコミットするレコードの数を増加させる

初期設定 250000 → 500000

インストール

ダウンロード

弊社DEMOページより、お問合せください。

お試し頂くために必要な2つの情報をお知らせします。

- ・ダウンロードのURL
- · Server ID の取得方法
 - ※デモや正式ライセンスの登録などには、Server ID が必要です。
 - ※デモライセンスは30日間有効です。



インストール

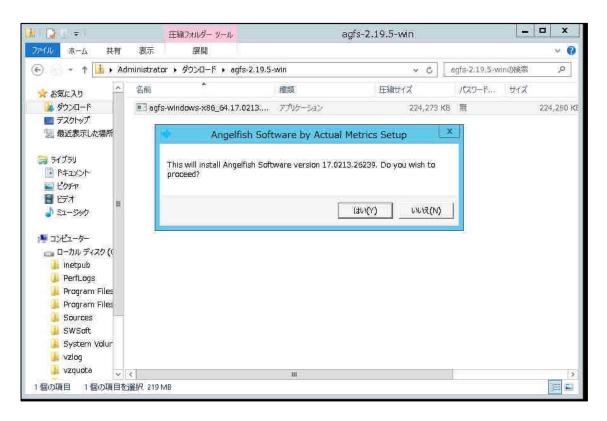
ダウンロードした インストールファイルを下記サイトを参考にインストールしてください。

Windows Installation Instructions

https://help.angelfishstats.com/helpdesk/KB/View/46986249-installation-instructions-windows

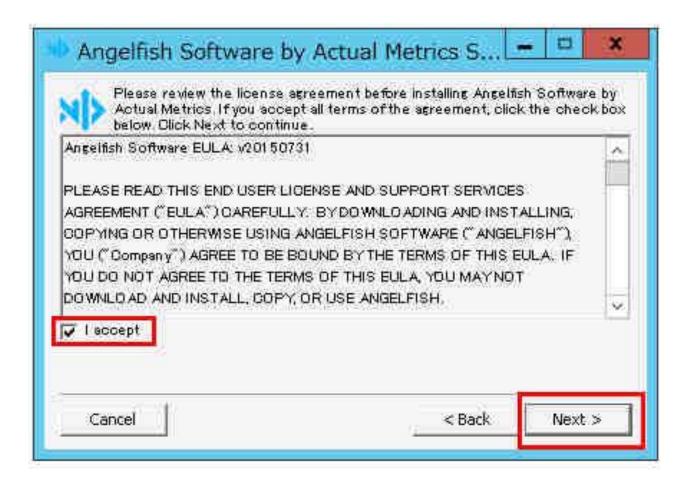
Linux Installation Instructions

https://help.angelfishstats.com/helpdesk/KB/View/46986260-installation-instructions-linux



EULA 確認 Windows版

Angelfish EULA: End User License Agreementをご確認ください。 同意される場合は、accept を選択して、Next をクリックしてください。



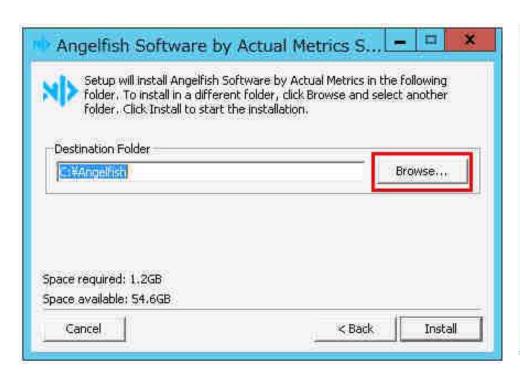
インストール先の選択

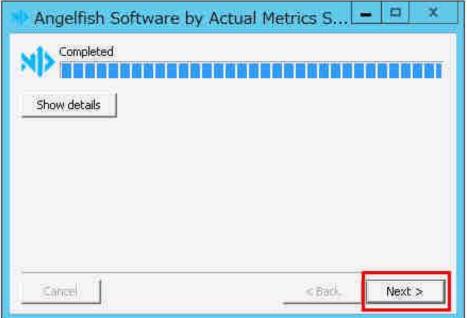
Windows版

インストール先を変更する場合は、Browse ボタンをクリックして任意のインストール先のフォルダを選択し、Install ボタンをクリックしてください。

インストールが終了しますと、Completed が表示されますので、Next ボタンをクリックしてください。

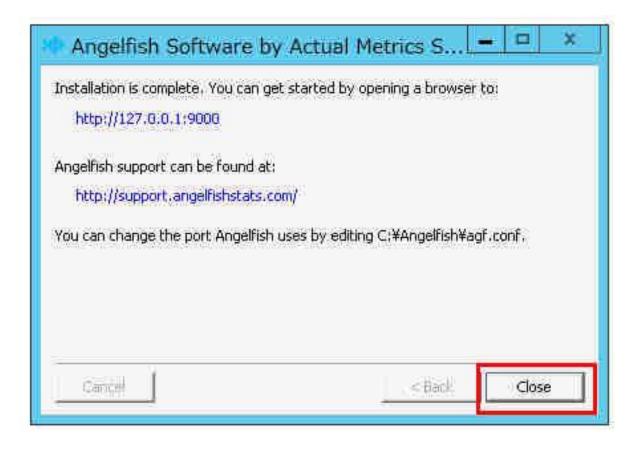
※通常は、指定されたフォルダにAngelfish が解析したレポートデータが保存されますので、容量が必要です。





インストール完了 Windows版

画面に表示されたURLよりAngelfishにアクセスすることができます。



デモライセンスの登録 インターネットに接続している場合

インターネット接続されているマシンより、表示されたURLを使用してAngelfishにアクセスしてください。

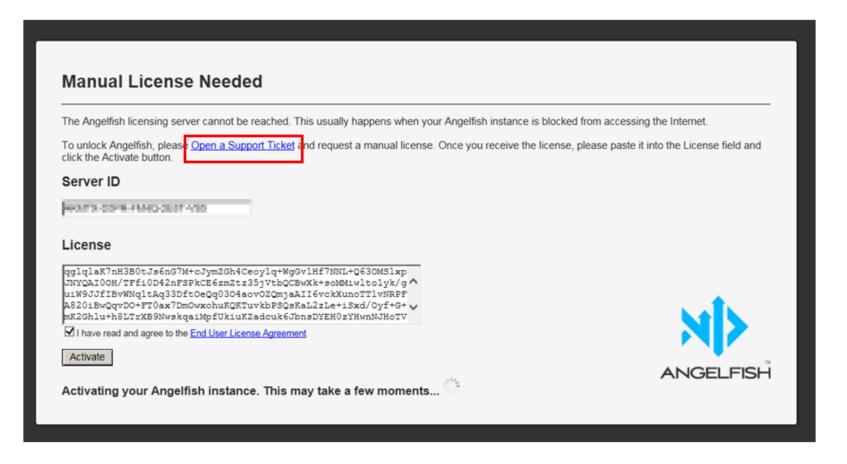
例)http://192.123.12.34:9000/

Server ID を入力して、EULA に同意してActevate ボタンをクリックしてください。



デモライセンスの登録 インターネットに接続されていない場合

Angelfishサーバがインターネットに接続されてない場合は、マニュアルライセンスをリクエストしてください。
Support Ticketをクリックして、マニュアルライセンスをリクエストしてください。
マニュアルライセンスがメールで送付されましたら、License コピー&ペーストし Activate ボタンを
クリックしてください。



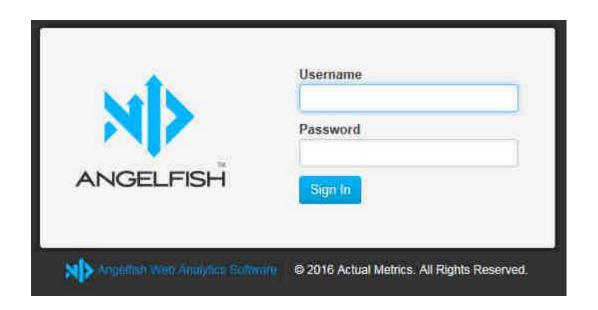
デモライセンスの登録

正しくインストールが完了してデモライセンスが登録されますとブラウザでAngelfishにアクセスすると、 以下のログインページが表示されます。

初期状態でログインできるユーザー名とパスワードは以下の通りです。

username: admin

password: Angelfish123 → 'A'は大文字です!



留意点

- Angelfishがagf.confで使用するポートを変更することができます(再起動が必要です)。
- Linuxシステムでは、1024より小さいポートはOSによって予約されており、 Angelfishは使用できません。
- Windowsシステムでは、まだ使用されていないポートを使用できます。
- Angelfishに特定のIPアドレスにのみ応答させることができます。(agf.confで設定)
- Angelfishサーバがインターネットに接続できない場合は、マニュアルライセンスをリクエストしてください。

Copyright: INTERLOG ©2025